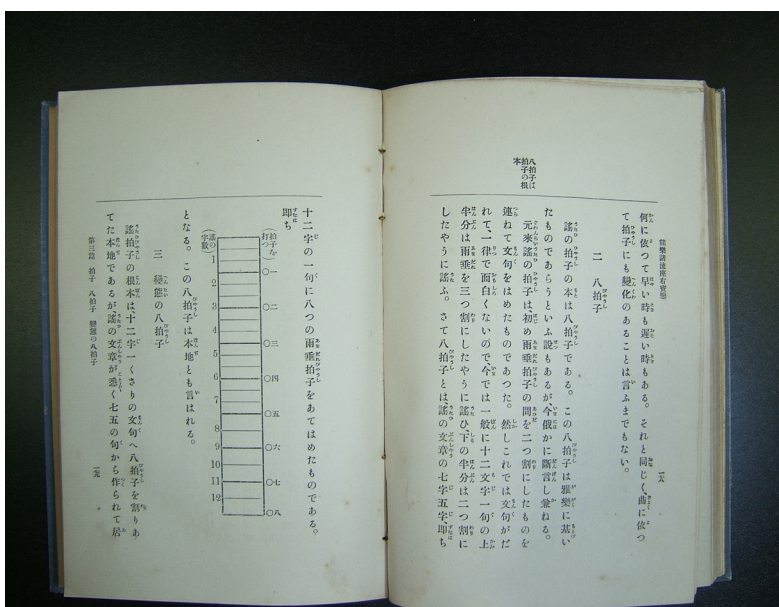


横井春野 『能楽諸流 座右宝鑑』

本書は全五篇からなる。その内、第三篇は「拍子」と題されるが、費やされる頁はわずか一四頁である。写真下に示すのは、八拍子を示す図であるが、八拍の内、五拍目までが、それぞれ三分割して示されている。田中正平から中島賢二（24頁）に引き継がれたモデルがここに生きている。



標題 内題…能楽諸流 座右宝鑑

標題紙…能楽諸流 座右宝鑑

奥 附…

その他…能楽諸流 座右宝鑑（巻末・表

紙・背・函）、能楽諸流座右宝鑑

（柱）

著者 奥 附…横井春野

その他の場所…横井春野（巻頭・標題紙・

表紙・背・函）、鶴城（はしがき）

出版 版次…第一版

出版地…東京

出版社…南北社

出版年…大正4（1915）

その他の場所…序 大正4（1915）

形態 冊数…一冊十函 頁数…三三〇頁

寸法…19×13（cm）

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考 観世元滋序、宝生九郎序、喜多六平太序、

金剛石京序、金春光太郎序。